

静岡県漁業協同組合連合会  
1117 静岡市追手町 9-18  
16.11.5 054-254-6011  
編集・発行 = 指導部漁政課

## 1. 平成16年度(第43回)県農林水産業功労者表彰 漁業関係者3名が受賞

県、農林水産業の関係団体でつくる静岡県農林水産業振興会(会長 石川嘉延知事)では、去る10月8日県農林水産業功労者表彰選考会を開催し、表彰受章者39名を決定し、11月5日県庁において表彰式が執り行われました。

漁業関係では、本会並びに県信漁連が推薦した近藤鶴男氏(稲取漁協長)、原田正敏氏(内浦漁協長)、宮城島昌典氏(清水漁協長)が、地域漁業の生産基盤拡充や、漁協組織の育成強化と本県漁業の振興発展に貢献した功績が認められ、表彰の荣誉に輝きました。

ここに受賞された皆様に心よりお喜び申し上げますとともに、今後の一層のご活躍をご期待申し上げます。

## 2. 本会第5回理事会開催 平成16年度上半期の事業報告等を承認

本会では、去る10月21日第5回理事会を開催し、平成16年度上半期仮決算(9月末)の事業報告と収支状況等について審議を行い、いずれの議案も承認を得ました。

当期の事業内容は、シラス漁の不振や原油価格高騰等の厳しい事業環境に加えて、本年度より施設利用事業の一部を事業外へと移行、一方では2年目を迎えた浜名湖産アサリ等集出荷事業の伸長、生協新店舗への拡販により、総取扱高は39億77百万円(計画比56.0%、前年比107.5%、以下同じ)で、取扱金額は計画・前年比共に若干上回る実績となりましたが、総体的には利益率が下がり、事業管理費等の経費削減に努力した結果、何とか経常利益38百万円(77.6%、106.2%)を計上することができました。

事業別に見ると、経済事業の購買部門では主幹の石油類が、価格高騰等により金額的には前年並みで推移したものの、数量面では減少して粗利益が大幅に低下し、また資材類では一般機器類や漁業資材、配合餌料等の事業推進に努力しましたが、計画・前年比共に下回る低調な結果となり、部門総取扱高は24億34百万円(56.1%、97.5%)でした。

販売部門では、生協等への拡販により鲜活冷凍魚、食品・加工製品が順調に伸長したものの養殖種苗、加工原料が不振で部門総取扱高は14億66百万円(55.5%、132.9%)となり、粗利益面では前年並みの実績となりました。中でも二枚貝集出荷事業の浜名湖産アサリの取扱高は大幅に増加しましたが、採算面では新たにパック製品による販路開拓に取り組み中であり、厳しい内容で今後に期待することとなりました。また、天草共販の総取扱高は、10月に入り最終の第7回入札会により本年度を終了いたしました。数量・金額面では前年より少し増加したものの平均単価は若干下がり、不漁から脱し得ないままに推移、9月末取扱高は63百万円(85.1%、122.8%)の実績でした。

更に施設利用部門では、旅行取扱高が8百万円、利用事業の不動産賃貸料は一部を残して大部分を事業外収益に移行し大幅に減収したことで5百万円となり、部門総取扱高は13百万円(28.8%、27.4%)でした。

一方、指導事業については、漁政対策として新焼津漁港における「海の子フェスタ2004」

の開催、WTO等対策、資源管理、密漁対策、サントラスト号油流出被害に係る求償活動を実施し組合長会議を開催しました。

組合指導・漁協合併推進としては漁協経営基盤強化方針策定に向けた調査・取りまとめ、合併推進協議会等の開催、相良地区合併調印、監査事業の実施及び各種研修・巡回指導の状況報告を行い、また温水利用委託事業については、マダイをはじめ各魚種別の種苗生産が計画通り実施されている旨を報告しました。

当日は、その他事項として 11月18日東京全日空ホテルにて静岡県、本会、県加工連が主催する「水産王国しずおかシーフードフェア」の開催案内と水産団体参加状況、台風22号による漁業被害の状況報告と県知事宛緊急対策の要望、浜岡温水利用研究センターの新施設が完成し10月22日より業務開始の案内、各種表彰(既報)関係について報告し、それぞれ了承を得ました。

## 3. 平成16年度船舶職員養成講習会受講生募集のお知らせ

本会では、漁業従事者能力向上事業(県委託事業)の一環として、焼津漁協、県鯉鮪漁協の協力を得て例年開催している、船舶職員養成講習会の受講生を募集しておりますので、受講をご希望の方はお早目にお申込み下さい。

講習の開催期間等は次のとおりです。 3級海技士(航海・内燃機関)：平成16年11月29日(月)～平成17年3月4日(金) 4・5級海技士(航海・内燃機関)：平成17年1月11日(火)～平成17年3月4日(金) 会場：県立漁業高等学園(焼津市小川汐入3747-2)

なお、海技士国家試験(臨時)は、平成17年3月8日(火)から焼津漁協にて実施されます。また、試験終了後には、免許取得に必要な免許講習会を開催します。

問合せ先：本会漁政課(：054-254-6011)、焼津漁協(：054-628-7115)、県鯉鮪漁協(：054-628-7258)

## 4. 「魚を科学する」平成16年度水産研究発表会開催のお知らせ

県水産試験場及び県栽培漁業センターでは、平成16年度水産研究発表会を来る11月18日(木)に県水産試験場本場において開催しますのでお知らせします。

開催日時：平成16年11月18日(木)13時～16時 開催場所：県水産試験場第会議室  
発表内容： 「水揚日本一!ゴマサバ資源とその生態」漁業開発部 平井一行氏  
「ゴマサバの養殖～大衆魚を高級魚に～」栽培漁業センター 小堺(御宿)昭彦氏  
「光センサーで測るマアジの脂肪」利用普及部 山内 悟氏 「駿河湾深層水の魚肉への浸透性評価」深層水プロジェクトスタッフ 鈴木敏博氏 「静岡県の磯焼けの現状～海中林の復元に向けて～」伊豆分場 霜村胤日人氏 「浜名湖の有害赤潮と対策」浜名湖分場 松浦玲子氏 「粉ワサビが受精卵を護る」富士養鱒場 青島秀治氏  
参加無料 申込み・問合せ先：「住所・氏名・電話番号・職業」を明記してFAX又はハガキで申込む 〒425-0033 焼津市小川汐入3690 県水産試験場 TEL：054-627-1818 FAX：054-627-3084

## 5. 諸会議・日程(11月9日(火)～11月22日(月))

- 既報分省略 -

11月17日(水) 県漁船保険組合 = 理事会 (県水産会館)

11月18日(木) 県漁連 = 水産王国しずおかシーフードフェア (東京)